

# デジタル遊離塩素センサ Memosens CCS51D

飲用水、プール水、プロセス水、およびあらゆる産業のユーティリティに適した Memosens センサ。



## 利点:

- 様々なアプリケーションに対応する適切なセンサバージョン：トレース測定から最高200 mg/lまでの遊離塩素測定が可能
- 短い応答時間 ( $t_{90} < 25$  秒) により正確にプロセスを把握し、プロセスの変更や効率的なプロセス管理のための正しい行動をとることができます。
- プロセスの安全性の向上：高精度で長期安定性の高い測定により一貫したプロセス監視が可能になり、適切な殺菌剤を個別に添加できます。
- メンテナンスの容易な隔膜式センサは、比色計測システムと比較した場合、測定点のメンテナンスコストを削減します
- センサ交換が瞬時で可能なためプロセスダウンタイムを最小化：ラボで事前校正済みのセンサをプラグアンドプレイでプロセス内のセンサと交換できます。
- Liquilineマルチパラメータ変換器に接続することで、pHやORPなどその他の水質分析パラメータと容易に組み合わせることができます。

詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

[www.jp.endress.com/CCS51D](http://www.jp.endress.com/CCS51D)

## 仕様一覧

- **測定範囲** 微量：0~5 mg/l HOCl 標準：0~20 mg/l HOCl 多量：0~200 mg/l HOCl
- **プロセス温度** 0~55 °C (32~130 °F)、凍結なし
- **プロセス圧力** 最大100 kPa (最大14.5 psi)
- **測定方法** 隔膜式測定セル 陰極での遊離塩素の還元

**アプリケーション:** Memosens CCS51Dは堅牢でメンテナンスが容易な遊離塩素用センサです。飲用水、プール水、プロセス水などにおいて高精度な測定と長期安定性を実現し、少ない液量でも殺菌工程

を監視できます。本遊離塩素センサは極めて速い応答時間を特長とし、効率的なプロセス制御と安全なプロセスを実現します。CCS51DはMemosenseデジタル技術により、プロセスとデータの整合性を最大限に高めるとともに、操作も容易です。

## 機能と仕様

殺菌	<b>測定原理</b> 遊離塩素
	<b>アプリケーション</b> 飲用水の確実な殺菌 プロセス水 プール水における殺菌剤の効率的な添加 ユーティリティでの遊離塩素の有無を検出 食品の安全性を確保し、サニタリ仕様のパッケージングと瓶詰めを実現
	<b>特性</b> 溶存遊離塩素の隔膜式測定
	<b>測定範囲</b> 微量：0～5 mg/l HOCl 標準：0～20 mg/l HOCl 多量：0～200 mg/l HOCl
	<b>測定方法</b> 隔膜式測定セル 陰極での遊離塩素の還元
	<b>構造</b> PVDF隔膜式2電極測定セル
	<b>材質</b> センサシャフト：POM 隔膜：PVDF 隔膜キャップ：PVDF シールリング：FKM

## 殺菌

### 外形寸法

口径：25 mm (0.98 inch)

長さ：161 mm (6.34 inch)

---

### プロセス温度

0～55 °C (32～130 °F) 、凍結なし

---

### プロセス圧力

最大100 kPa (最大14.5 psi)

---

### 温度センサ

10k NTC搭載 (Memosens)

---

### 接続

電磁式、Memosensテクノロジー搭載のデジタル接続ヘッド

---

詳細情報 [www.jp.endress.com/CCS51D](http://www.jp.endress.com/CCS51D)